

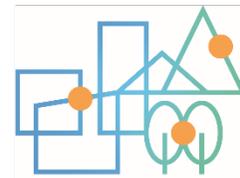
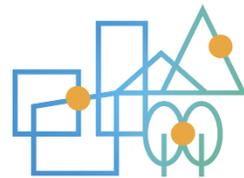


---

## 令和7年度脱炭素先行地域中間評価結果の総評について

---

令和8年3月27日  
脱炭素先行地域評価委員会事務局



# 令和7年度脱炭素先行地域中間評価について①

■ 令和7年度脱炭素先行地域中間評価の対象は第3回及び第4回で選定された**27地域**※1と、令和6年度の中間評価において事業の実現可能性の向上に向けて取り組むことを求めた**4地域**※2の**計31地域**。

※1 第4回に選定された富山県高岡市は令和6年能登半島地震等の影響により事実上の取組開始が約1年遅れたため、次回の中間評価の対象とした。

※2 令和6年度脱炭素先行地域中間評価において「事業の実現可能性の向上に向けて取り組む」ことを求めた5地域のうち、1地域が脱炭素先行地域を辞退した。

R4		R5		R6	R7	
第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
24	19	16	12	9	7	12

※緑字が中間評価の対象地域

**中国ブロック(12提案、2県15市町村)**

鳥取県 **鳥取市**、米子市・境港市  
倉吉市他2町・鳥取県

島根県 **松江市**、邑南町

岡山県 **瀬戸内市**、**真庭市**、西粟倉村

広島県 東広島市・広島県、北広島町・広島県

山口県 下関市、山口市

**九州・沖縄ブロック(17提案、4県37市町村)**

福岡県 北九州市他17市町、**うきは市**

長崎県 **長崎市**・**長崎県**、五島市

熊本県 **熊本県**・**益城町**、荒尾市、球磨村、**あさぎり町**

大分県 大分県・佐伯市他2市、大分市

宮崎県 宮崎市・宮崎県、延岡市

鹿児島県 **日置市**、知名町・和泊町

沖縄県 **宮古島市**、与那原町

**北海道ブロック(7提案、7市町)**

札幌市、**苫小牧市**、石狩市、厚沢部町、  
奥尻町、上士幌町、**鹿追町**

**中部ブロック(12提案、3県17市町村)**

富山県 高岡市

石川県 石川県・七尾市

福井県 敦賀市、池田町・福井県

長野県 **上田市**、飯田市、  
**小諸市**、**生坂村**

岐阜県 **高山市**

愛知県 名古屋市、岡崎市・愛知県

三重県 度会町他5町

**四国ブロック(7提案、1県8市町村)**

徳島県 徳島市

香川県 高松市

愛媛県 今治市・愛媛県

高知県 **須崎市**・**日高村**、**北川村**、**梶原町**、**黒潮町**

**東北ブロック(13提案、5県14市町村)**

青森県 中泊町・青森県、**佐井村**

岩手県 宮古市、久慈市、陸前高田市・岩手県、  
釜石市・岩手県、**紫波町**

宮城県 **仙台市**、東松島市

秋田県 秋田県・秋田市、大湯村

山形県 米沢市・飯豊町・山形県

福島県 **会津若松市**・**福島県**

**関東ブロック(18提案、1県19市町村)**

茨城県 笠間市、**つくば市**

栃木県 宇都宮市・芳賀町、**日光市**、**那須塩原市**

群馬県 上野村

埼玉県 さいたま市

千葉県 千葉市、銚子市、市川市、**匝瑳市**

神奈川県 横浜市、川崎市、小田原市

新潟県 佐渡市・新潟県、関川村

山梨県 **甲斐市**

静岡県 静岡市

**近畿ブロック(13提案、2県13市)**

滋賀県 湖南市・滋賀県、米原市・滋賀県

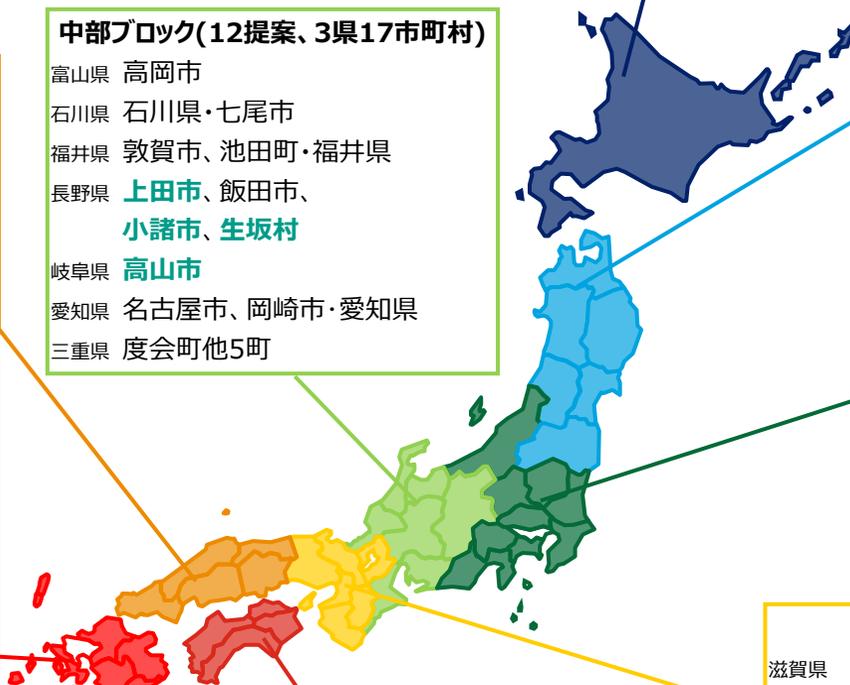
京都府 京都市、福知山市

大阪府 **大阪市**、堺市

兵庫県 神戸市、尼崎市、豊岡市、**加西市**、淡路市

奈良県 **生駒市**

和歌山県 和歌山市・和歌山県



# 令和7年度脱炭素先行地域中間評価について②



## 実施内容について

- 令和5年秋に開催された「行政事業レビュー」の指摘を踏まえ、毎年度実施するフォローアップ※においても確認している**設備導入やCO<sub>2</sub>削減効果等の進捗に加えて、地域課題の解決や地方創生の観点にも留意した**中間評価を実施。
- 令和6年度脱炭素先行地域フォローアップにおいて、**中間評価までの対応事項**を選定自治体に提示していたことから、中間評価では、その対応事項への回答等を確認するとともに、全ての対象自治体に**ヒアリングを実施**。
- 上記を踏まえ、幾つかの選定自治体へ**モデル性を確保するための計画の見直しや計画実現のためのスケジュールの見直し**などを求めた。

## 実施結果について

- 「概ね順調」、「遅れがみられるものの、課題解決に向けた取組が進んでいる」「計画の達成に向けて解決すべき課題がある」「計画の達成が困難と見込まれる」に分類。
- **計画の達成に向けて解決すべき課題がある地域**（19地域）については、計画の実現に向けた実施方法及びスケジュールの見直しを求めた。例えば、合意形成が遅れている自治体には、これまでの取組状況を改めて精査し、特に関係者のネガティブな意見に注目して洗い出しを行った上で、その意見ごとにどのようなアプローチが効果的なのかを検討させるとともに、実効性のある具体的かつ詳細な実施スケジュールへの見直し結果を提出させることとした。
- **計画の達成が困難と見込まれる自治体**（4地域）には、事業者を含む体制の見直し等、抜本的な計画の見直しについて環境省とともに検討させることとした。
- いずれも事業の継続可否については今後随時判断していく。

# 令和7年度脱炭素先行地域中間評価における特筆すべき取組事例



## 地域産業の振興と連携した取組に特に進展が見られる地域

### 【北海道苫小牧市、岡山県瀬戸内、福岡県うきは市】

- 苫小牧市では、大規模需要家である事業者への大規模なオンサイト太陽光発電の導入計画が順調に進捗しており、産業部門の脱炭素化を牽引している。
- 瀬戸内市では、漁協が地域新電力に出資するとともに、自らも費用を負担してカキ筏のバイオマス利用に参画するなど、漁協が地域の脱炭素・資源循環に強かにコミットしている。
- うきは市では、生産過程の脱炭素化に寄与する果物を認証する「UKIHA Sustainable Fruits」の第1号認証を行うなど、基幹産業である果物の付加価値向上とブランド化を進めている。

## 住民・地域との合意形成と行動変容に関する工夫が見られる地域

### 【宮城県仙台市、栃木県那須塩原市、長野県生坂村、鳥取県鳥取市】

- 仙台市では、HP「杜の都ゼロカーボンサイト」を開設し、太陽光や蓄電池を導入した住民へのインタビュー記事を掲載することで、導入メリット等をリアルな声として伝えている。
- 那須塩原市では、酪農家への太陽光導入（PPA）に向けて大きなハードルとなっていた長期契約や途中解約金などの金銭的リスクを低減するため、屋根貸与を条件に違約金の支払いを免除する等の柔軟な解約条項を盛り込んだ新しい契約条件を整備した。
- 生坂村では、村長が地域エネルギー会社「いさかてらす」の代表取締役を務め、自ら説明会に出席する等、住民説明を積極的に進めている。
- 鳥取市では、国産メーカーと連携した施工保証の提供や、QRコードを活用した広告などの施策を複数打ち出し、住民の興味関心を高めている。

## 地域新電力による特徴的な取組が見られる地域

### 【熊本県あさぎり町、鹿児島県日置市】

- あさぎり町では、「あさぎりエナジー」が地域のお祭りに不足しているコンテンツを提供する出店を計画。まずは、地域の方々とのコミュニティ形成を推進していく。
- 日置市では、「ひおき地域エネルギー」と連携し、再エネに関連した人材育成講座を高校で実施。地域の学生と密着した取組となっている。

## 計画を柔軟に見直し、立て直しを図っている地域

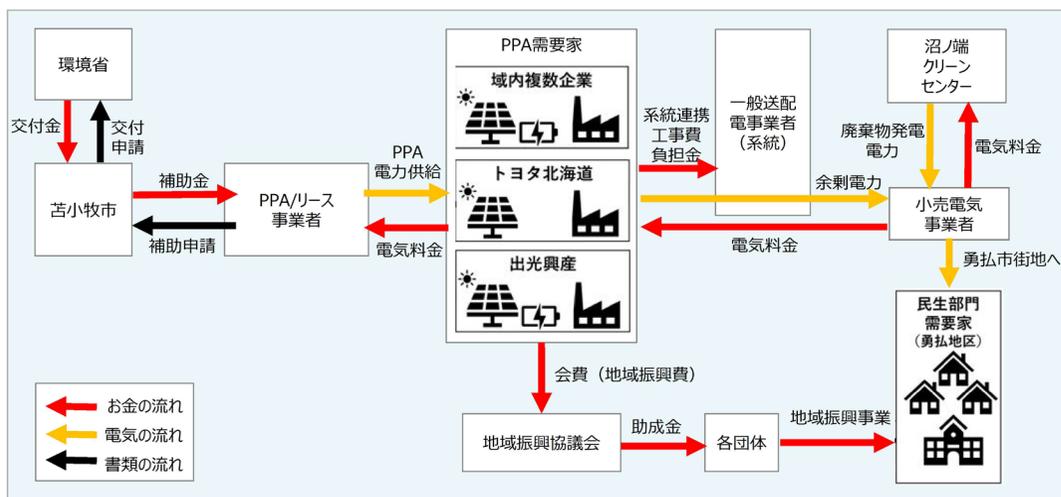
### 【岡山県瀬戸内市】

- 瀬戸内市では、当初カキ筏バイオマス燃料を導入する予定だった事業者において費用効率性等の観点から導入困難となったが、代替としてバナナ等のハウス栽培を行う事業者と調整し、カキ筏のバイオマス利用の道筋をつけた。

# (参考1) 地域産業の振興と連携した取組に特に進展が見られる地域 (北海道苫小牧市)

- 苫小牧市は、道内有数の工業地域であり複数の産業施設を有する。それら大規模需要家である事業者への大規模なオンサイト太陽光発電の導入計画が順調に進捗しており、**産業部門の脱炭素化を牽引**している。
- 出光興産、トヨタ自動車北海道をはじめとした西部工業基地内の立地企業8社にて、産業部門PV設置を含む余剰電力活用モデルの取り組みが進められている。
- 地域振興協議会の設立や勇払地域コンセプトプランの作成など、産業部門から拠出される地域振興費の地域還元に向けた合意形成が着実に進められている。

## PPAによる余剰電力活用事業スキーム



## 脱炭素先行地域取組エリア



## 勇払地域コンセプトプラン



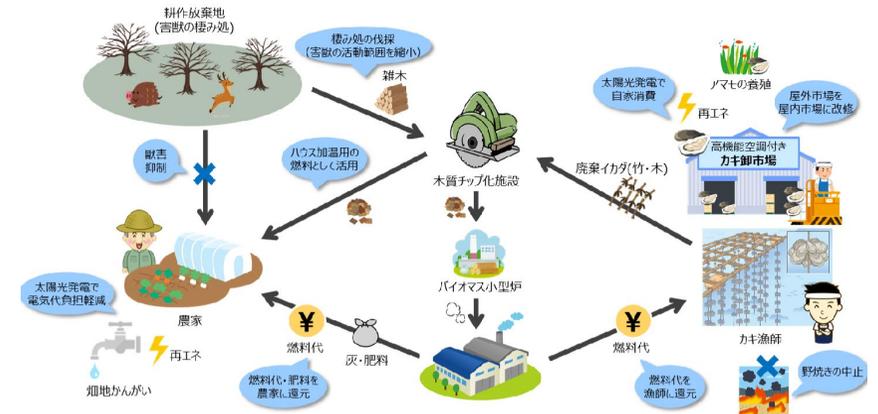
## (参考2) 地域産業の振興と連携した取組に特に進展が見られる地域 (岡山県瀬戸内市)

- 瀬戸内市は、牡蠣養殖に伴い発生する廃棄筏をチップ化し、バイオマス小型炉の燃料として再利用する取組に挑戦している中、**邑久町漁業協同組合が地域新電力「瀬戸内市民電力」に出資**。自らも費用を負担して牡蠣筏のバイオマス利用に参画している。
- 漁協は既に牡蠣殻を粉碎し、肥料や飼料として循環利用する取組を実施。環境対策の重要性が高まる中、漁協は率先して、牡蠣筏をバイオマスエネルギーとして再利用することを目指している。

### 瀬戸内市民電力の会社概要

会社名	瀬戸内市民電力株式会社	
英文社名	Setouchi Renewable Power Co., Ltd.	
所在地	岡山県瀬戸内市邑久町尾張39-41	
電話番号	0869-24-8905	
設立日	2024年2月1日	
代表取締役	松尾 秀明	
資本金	2,000万円	
株主及び持株比率	瀬戸内市	85%
	<b>邑久町漁業協同組合</b>	<b>5%</b>
	株式会社ちゅうぎんエナジー	5%
	備前日生信用金庫	5%
事業内容	太陽光発電事業 電力小売り事業	

### 廃棄筏を燃料としたバイオマス熱利用



### 邑久地域のカキ筏



# (参考3) 地域産業の振興と連携した取組に特に進展が見られる地域 (福岡県うきは市)

- うきは市は基幹産業である果物の付加価値向上とブランド化を進めるため、**生産過程の脱炭素化に寄与する果物**をサステナフルーツ「UKIHA Sustainable Fruits」として認証する取組を実施。2025年9月、CO<sub>2</sub>排出削減の取組を行って生産された梨が第1号認証を取得した。
- 認証を受けると、**シンボルマーク**（右下）が使用でき、CO<sub>2</sub>削減に向けた取り組みによる**付加価値をPR**することが可能となる。
- **再エネで充電した電動刈払機**を導入して農園の草刈りを行い、栽培・生産プロセスにおいて**CO<sub>2</sub>を削減している**。

## うきは市の計画の全体像



## 農園でのCO<sub>2</sub>削減の取組



## UKIHA Sustainable Fruits 認証第1号 梨 (新高)



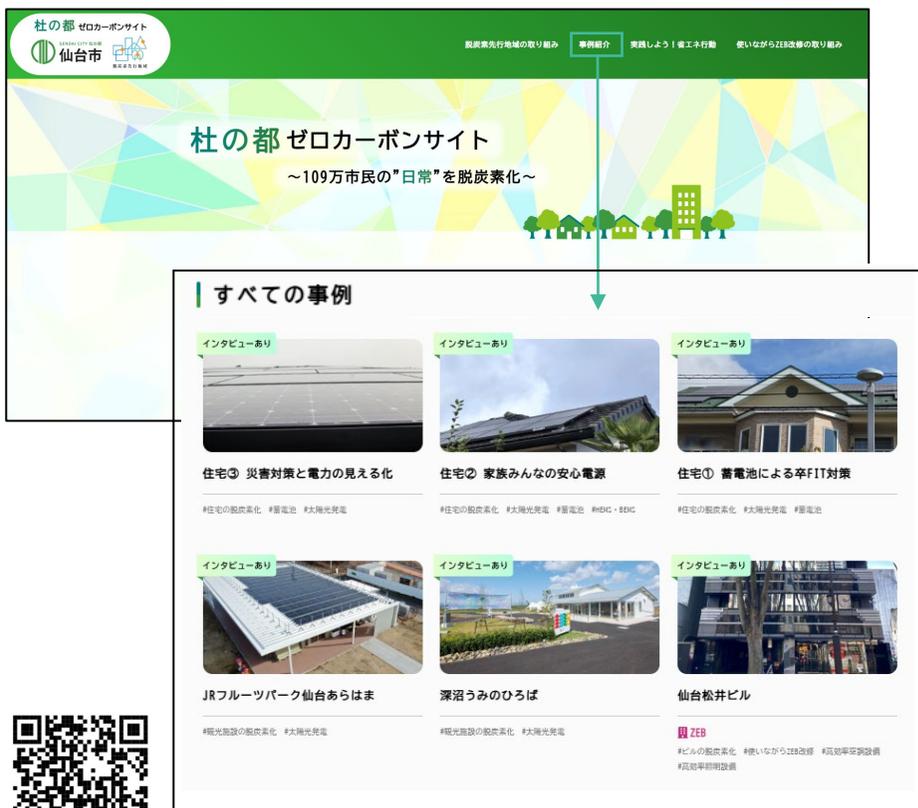
## シンボルマーク



登録商標第6989439号

# (参考4) 住民・地域との合意形成と行動変容に関する工夫が見られる地域 (宮城県仙台市)

- 仙台市では、脱炭素先行地域の取組を伝える「**杜の都ゼロカーボンサイト**」というHPを開設した。
- **太陽光や蓄電池等を導入した事例の概要や、住民のインタビュー記事を掲載**している。QAを1対1形式で掲載し、導入メリット等をリアルな声で伝えている。
- HEMSやエコキュート等による住宅の脱炭素化に繋がるもののほか、「**使いながらZEB改修**」などの既存のオフィスビルの脱炭素化や住民の省エネ行動によるCO<sub>2</sub>削減量の見える化についても紹介している。



— 設備を導入/更新した経緯・背景を教えてください。

もともと太陽光パネル等にはそこまで興味・関心は無かったのですが、引っ越して来て初めて仙台市の脱炭素先行地域づくり事業をチラシで知りました。導入にあたっては夫婦で話し合い、光熱費削減ができることをメリットとして感じましたので、導入を決めました。

見積りについては、リフォームして頂いた事業者さんから今回の太陽光パネル等の設備事業者さんをご紹介いただき、他社の見積と比べて金額的に納得できたため、その事業者さんに決めました。

また、設備メーカーには特に大きなこだわりはありませんでしたが、いずれ自家用車を電気自動車に買い替えようかと考えていたので、その際にV2H（電気自動車用の充放電設備）が必要になることを見据えて、今後太陽光パネルや蓄電池と連携接続における拡張性に定評がある今回のメーカーを選定しました。DR（デマンドレスポンス）にも関心がありますので、これから検討したいと考えています。



# (参考5) 住民・地域との合意形成と行動変容に関する工夫が見られる地域 (栃木県那須塩原市)



- 那須塩原市では、酪農家への太陽光発電導入に向けて大きなハードルとなっていた長期契約や途中解約金などのリスクを低減するため、柔軟な解約条項を盛り込んだ新しい契約条件を整備した。
- これにより、酪農家各戸の個別事情に応じた柔軟な対応が可能となり、停滞していた合意形成が加速する状況へと転じている。
- 令和7年1月時点で酪農家の導入契約は7件にとどまっていたが、令和8年1月時点では合意済を含めて15件となっており、地域全体での導入が進展している。

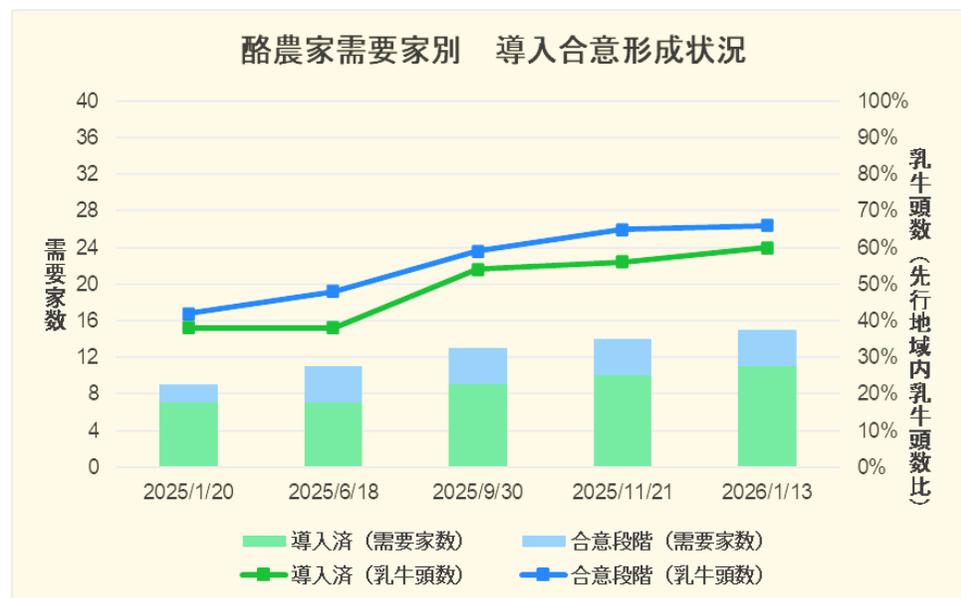
## 改定版契約内容の概要資料

### 【契約期間の設定】

1. 契約期間は、基本17年間とする。  
契約期間満了後、太陽光発電設備は無償で甲に譲渡される。  
\* 甲は18年目以降、自己の所有物として太陽光発電を使用できる。
2. 最低契約期間を10年とする。  
甲が10年以内に途中解約した場合、違約金の支払いが発生する。  
→ 途中解約後も、甲は乙にPV建物を無償で貸与しなければならない。  
★ 契約期間10年経過後の途中解約の場合、違約金の支払いは免除される。但し、PV建物の無償貸与義務は継続する。
3. 途中解約後における乙のPV建物無償貸与義務は、最長20年となる。  
17年の契約期間内（最低契約期間中を含む）、甲が途中解約した場合であっても、甲は乙にPV建物を無償で貸与しなければならない。  
→ 乙は最長20年、無償でPV建物を借用し、太陽光発電を使用する。  
→ 最長20年後、乙は自己負担で太陽光発電設備を撤去する。



## 酪農家合意形成状況



※凡例 需要家数：導入または導入に向けた合意に至った需要家数  
乳牛頭数：先行地域内の全乳牛頭数に対する導入または導入に向けた合意に至った需要家が飼育する乳牛頭数

## (参考6) 住民・地域との合意形成と行動変容に関する工夫が見られる地域 (長野県生坂村)

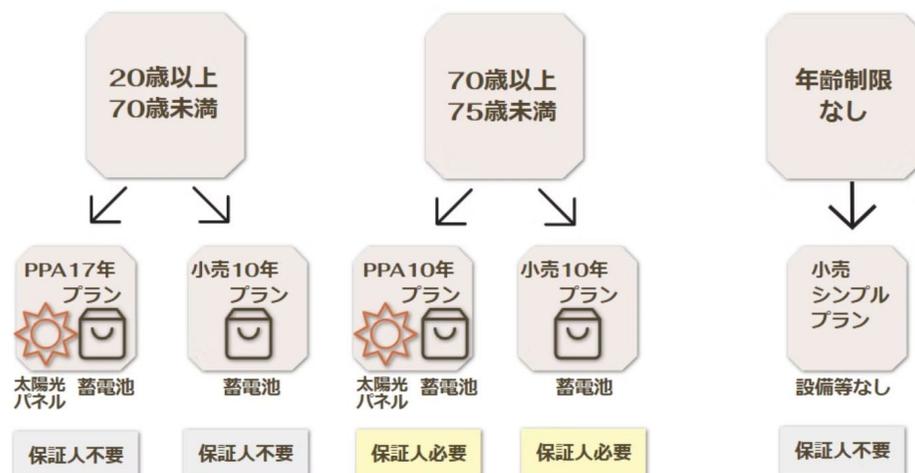
- 生坂村では、**村長と副村長が地域エネルギー会社「いくさかてらす」**の代表取締役を務める。代表取締役が自ら村内の全地区における説明会に出席する等、**住民説明を積極的に進めている**。
- 「いくさかてらす」では、太陽光発電設備に係るPPA事業等を実施し、**人員体制の強化や住宅の戸別訪問、施工業者との連携等**を通じて契約数の増加に努めている。また、高齢者を対象とした契約期間の短いPPAプラン、設備の設置が困難な住宅等を対象とした再エネメニューへの切替えプラン等、**幅広い選択肢を用意し、事業を展開している**。
- 住民との距離の近さを活かした合意形成の推進に加え、住民間の情報共有による波及効果も見られ、**契約数としては、住宅・民間施設・公共施設を含め127件**（令和8年1月末時点）の実績を計上している。

### いくさかてらすの会社概要

会社名	株式会社いくさかてらす
所在地	長野県東筑摩郡生坂村5074番地2
電話番号	0263-69-2388
設立日	2023年7月12日
代表取締役	藤澤 泰彦 生坂村 村長 牛越 宏通 生坂村 副村長
資本金	1,100万円
事業目的	電力供給事業

### 契約プラン

【導入可能プラン】



# (参考7) 住民・地域との合意形成と行動変容に関する工夫が見られる地域 (鳥取県鳥取市)

- 鳥取市では、国産メーカーと連携した**施工保証の提供**や、**QRコード**を活用した広告などの施策を複数打ち出し、住民の興味関心を高めている。
- 具体的には、特設ウェブサイトから相談日時の予約ができるようなQRコードを掲載した**チラシ**を作成し全戸に配布。また**ポスター掲示**や**足場**にQRコードを貼付した広告を活用し、相談フォームへの誘導を促す仕掛けを通じて、顧客獲得に向けた施策を実施している。
- その結果、2026年1月末時点でPPA契約数は**43件**となった。

## PPA広告チラシ

## 案内文

## 足場幕

**鳥取市県民先行地域づくり事業**  
再エネ設備 (太陽光発電設備・蓄電池セット) の設置費がご負担期間中最大1,500円お返し!

500円 セット

0円ソーラー

太陽光・蓄電池セット  
月額 ¥7,920 (10年契約プラン)  
※最大1,500円お返し、蓄電池導入可!

初期費用0円

電気代高騰の影響を受けにくい

設備を無償保証

もももの備えに蓄電池が安心!

10年×15年

太陽光発電設備 (蓄電池含C) は契約終了後も価値資産となります。  
※エコネットは必ずしも必要ありません。

サービス利用前	サービス利用中 (10年契約)	サービス終了後 (15年目以降)
電気料金 (税込) u ¥248,000	電気料金 (税込) u 半額 99c!	電気料金 (税込) u ¥129,000

お申し込みの流れ

- 01 資料請求
- 02 現地調査
- 03 見積書作成
- 04 契約
- 05 工事完了
- 06 サービス開始

初期費用0円で太陽光発電+蓄電池を導入!

1つでも当てはまる方は  
**すぐにご相談ください!**

- ✓ 毎月の電気代が**2万円以上!**
- ✓ **蓄電池を導入したい!**
- ✓ **災害や物価高騰に備えたい!**

電気 2万円

「スマエネとっどりの0円ソーラー」詳しくはこのQRコードをお読みください!  
株式会社スマートエネルギーとっどり (保木本、太田垣)  
電話: 0857-77-4030 若葉台地区公民館内

若葉台エリアに  
お住まいの方 **限定**

再エネ設備

太陽光発電設備  
+  
蓄電池セット

0円設置  
サービス

スマエネとっどりの0円ソーラー

(株) 石田コーポレーション

## (参考8) 地域新電力による特徴的な取組が見られる地域 (熊本県あさぎり町)

- あさぎり町では、「あさぎりエナジー」が地域のお祭りにブースを出店することを計画。再エネ電力の営業ブースではなく、**祭りに不足していたコンテンツ**を提供するブースで、まずは**地域の方々とコミュニティを形成**することを目指す。
- 関連会社において、祭りで駄菓子のカプセルトイを回すイベントを出店し、集まった**子供のご両親に、電力切替えの案内を実施**したところ、一定の効果を確認できた。
- 関連会社の取組成果を受け、**地域コミュニティへの貢献を通じ、地域貢献をミッションとする会社であること**の理解を深めてもらうため、次年度に集中的な取り組みを実施していく。

### あさぎりエナジーのHP



あさぎり町の魅力を維持・発展・創造したい

あさぎりエナジーは、あさぎり町との連携協定に基づき、あさぎり町の脱炭素化を進めて参ります。この脱炭素の取り組みが、あさぎり町が今持っている魅力を維持・発展に繋がること、また、新しい魅力を創造していくことに寄与することが重要であると考えています。

こうした想いから、全国的に優良事例となっている球磨村の地域脱炭素の取り組みを参考に、あさぎりエナジーを設立しました。あさぎり町の脱炭素の取り組みは、環境省から脱炭素先行地域に選定されており、あさぎりエナジーはその事業の担い手として中心的な役割を果たして参ります。



地域脱炭素を通じて、地域の課題解決に貢献すること

あさぎり町では、基幹産業である農業・畜産業では、市場対応、生産性向上、あらたなビジネスモデルの創出が課題となっています。また、こうした課題に対応していくには、課題解決を担う人材が必要不可欠です。

あさぎりエナジーは、町内に供給する電力量に応じて町に寄付を行うことや、雇用創出による人材の育成などを通じて、あさぎり町が抱えるさまざまな課題解決に貢献していきます。

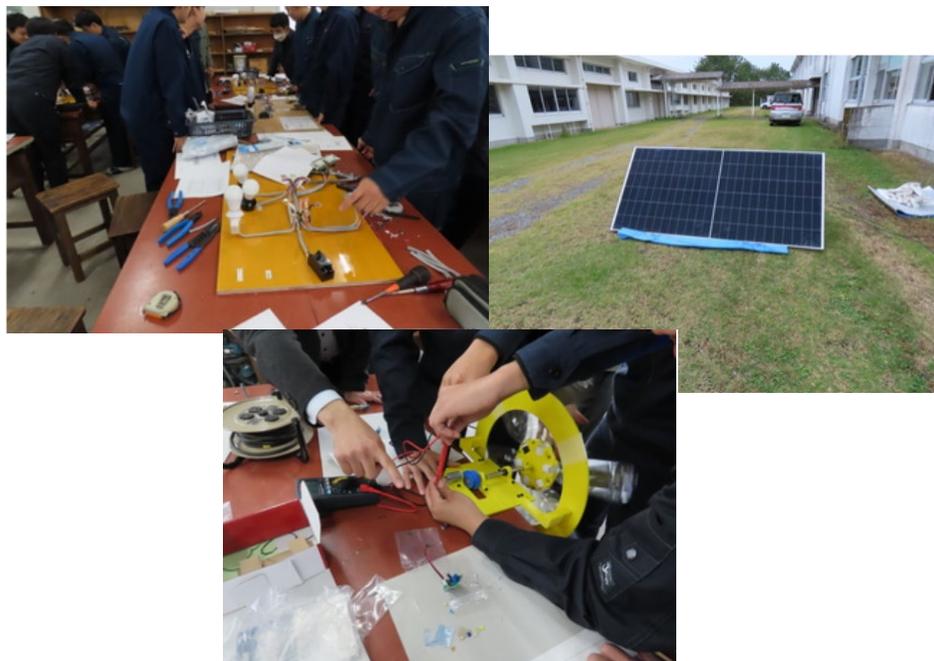
### 関連会社(球磨村森電力)による祭りへの出店



## (参考9) 地域新電力による特徴的な取組が見られる地域 (鹿児島県日置市)

- 日置市では、「ひおき地域エネルギー」と連携し、再エネに関連した**人材育成講座**を県立吹上高校で実施。電気回路を組んだ上で太陽光パネルを用いた発電実験を行うなど、**資格試験や就職後の実務にもつながる内容**としている。また、これらの講座を通じて**再エネ人材の育成**につながることが期待されている。
- 2025年11月には、令和7年度の第2回脱炭素人材育成講座が太陽光発電をテーマに実施された。電気回路の複線図を描いた後、グループで協力して回路を作成し、太陽光パネルに接続して電気が流れるかを確認。参加した生徒は、**太陽光発電の原理や必要機器などについて体感的に学んだ**。また、2025年12月に行われた第3回脱炭素人材育成講座では外部から講師を招き、風車と電子回路の製作の実習を通じて風力発電の仕組み等を理解する講座が行われた。
- その他、ひおき地域エネルギーらと共に、吹上高校での太陽光パネルの設置や電動バイク・自転車の実証実験等、**地域の高校生と密着した脱炭素の取組**を進めている。

### 第2・3回脱炭素人材育成講座の様子



### 吹上高校での脱炭素の取組

